



編集・発行 湘南希望の郷
〒252-0825 藤沢市瀬郷 1003
TEL0466-48-4500

Index

- ボランティア交流会開催しました …… P1
- イキイチャレンジ・作品展示・ブラッシング指導 … P2
- 利用者・家族会 …………… P3
- 行事予定・編集後記 …………… P4

ボランティア交流会

ボランティアスクール開催



2月5日(日)かわうそ2階にて、湘南希望の郷が30年を迎えたのを機に、今までお世話になったボランティアの皆様への感謝の気持ちを込め、また、さらなる新しい交流を求めて、ボランティアスクールを兼ねたボランティア交流会を行いました。

第1部は、NPO法人 いわき自立生活センター前理事小野和佳さんをお迎えして、「繋がる、続く、ボランティア活動を目指して～東日本大震災で被災した障害者の体験から考える、『平常時』のサポートとは～」をテーマに講演して頂きました。

福島で被災された小野さんは、車椅子を使用されていて、福島の生活介護事業所や戸山サンライズにて避難生活を送られました。その時の経験を通して、障害者は支えられるだけの存在ではなく、周囲の人達とルールや役割を作ることにより、コミュニティを作ることが大切、とお話してくださいました。

第2部は、お茶とパウンドケーキをいただきながらの意見交換会です。

出席者のボランティア活動の紹介後、ボランティアを始めたきっかけ、希望の郷に求めることなどを伺いました。地域と施設の交流が少ないなかで地域とのつながりをどうやって持てばいいのか、という課題に、コミュニケーションをより多くもって良い施設にしていけたら、というご意見もいただきました。

講師の小野さんからは、「障害者と地域に間がある。地域で障害者の理解をしてくださる方々であるボランティアの皆様から、地域にいろいろなことを発信していただきたい。法律はできたが、不十分なので力を貸していただいて世の中を変えて行きたい」というお話がありました。

短い時間ではありましたが、日ごろお世話になっているボランティアさんと心を割ってお話することができ、希望の郷は多くのボランティアの方々に支えられていることを実感し、感謝する一日となりました。



第3回イキイキチャレンジ活動発表大会

各所の成果発表を共有し職場改善活動の推進を活性化させることを目的とした第3回イキイキチャレンジ活動発表大会が、2月18日(土)神奈川ワークショップ食堂にて行われました。いずれの職場も業務改善や意識の変革を目指して、工夫を凝らした発表で会場は大いに盛り上がりを見せました。希望の郷も今年度は4S活動の「キレイキレイコンテスト」と「希望通信リニューアル」についての報告をしました。

惜しくも希望の郷は大賞は逃してしまいましたが、コツコツと続けた活動がしっかりと根付き、入居者さんご家族様に好評価をいただいたことは、これからの励みとなっており、来年度も更なる推進をと思うばかりです。



第22回 神奈川県 身体障害施設 協会 作品展示

横浜の県民サポートセンターで開催された神奈川県身体障害者施設協会の作品展示会に、1月25日(水)

関さん、保坂さん、大宮さん、門さんの4名



が見学に行ってきました。車中ではいつのまにか音楽に合わせてカラオケ大会となり大盛り上がり! あっという間に現地に到着しました。

1階展示スペースでの開催で、障がい者支援13施設が作品を展示・販売していました。

皆さん、昨年11月に開催されたステージ発表のDVDを鑑賞する方もいれば、展示作品をじっくり眺める方もいたり、1時間弱でしたが大変有意義に過ごしました。

門さんは普段使用しない車椅子を華麗なテクニックで乗りこなし、展示会場内を何周もしたり、いきいきとした笑顔でお話をしてくれて、とても楽しそうでした。

その後は皆で隣にある喫茶コーナーで、お茶を楽しみ会話に花を咲かせました。もしインフルエンザが施設内で発症していたら中止となっていたこの外出……、職員・入居者とも行かれて良かったと、楽しい一日を振り返りました。

◎ブラッシング指導 歯をみがこう

2月15日(水)希望の郷入居者の通院先となっている藤沢北部歯科の小野田先生と歯科衛生士4名の方が来所され、入居者の口腔衛生のお話をして頂きました。

今回のブラッシング指導では、本人のブラッシングの癖の改善や、介助者に対しても個々にあった方法を丁寧に指導いただきました。

今後は指導内容を活かし、口腔内を清潔に保ち感染や病気の予防につなげたいと思います。



◆せせらぎ会◆



弥生3月。朝の冷気に凜と咲く白梅。

それはイソップ童話のように、移ろう四季の主席の座をめぐり、北風と早春の太陽が繰り広げる自然劇場。

主役の寒梅は、春一番の使者として冷たい風の中、凛々しく微笑みの香を漂わせている。それは、日本の詩情を写し出した一幅の名画のようです……。『東風吹かば匂いおこせよ梅の花 主なしとて春をわするな』と、詠んだのは菅原道真。今は昔、雅な時代から、現在(いま)に到るまで語り継がれる。一首に託された歴史秘話。平安時代、都から九州の大

宰府へ、左遷を命じられた道真が、不遇の道程で立ち寄った自宅の梅の木に、「百花に先駆け、世に春の訪れを告げる、古事にちなんだ和歌を詠み、なすべき勤めを果たすように諭した」エピソードである。

それは同時に、逆境に立たされた自身の、不退転の決意表明だったのかも知れません。今や時代(とき)を超えて、学問の神様として、受験生をはじめ多くの人々の心を支えている。

さて年度末、大なり小なり人生の節目に、岐路の選択を迫られる時節。こころの庭に、梅の苗木を植え育てるのも一考です。春よ来い。3月5日は、毎年恒例の「エンジェルズコンサート」が開催されます。

記・自治会(K.I)

◆湘南希望の郷 家族部会の皆さまへ◆

家族部会長 眞鍋 直規

『障害者差別解消法』が施行され、今月末で1年を迎えます。

さて、「合理的配慮」とは何でしょうか。先日、2月5日(土)には希望の郷30周年記念行事として、ボランティア交流会・講演会が開かれました。講師は、車いすを使われている小野和佳さん。東日本大震災に被災された方です。バスの乗降用スロープが用意されているにもかかわらず、伸ばすスペースがない停留所があったり、バリアフリーを謳っているファミレスでも、入口が狭くて中に入れなかったり、車いすを使っている人の目線での気配りが不十分と話されていました。今一度「合理的」という言葉を見直す時期に来ているのではないのでしょうか。

今年度の活動も後僅か、3月の定例会と4月のお花見会。皆さんで話し合ってみませんか。

＜3月・4月の行事予定＞

◆家族部会第7回定例会 (今年度最終)

3月6日(月)

10:30～12:00

ライフ湘南2階食堂

(先月の希望通信の訂正です。)

失礼しました。)

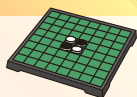
◆お花見と懇親会

4月3日(月) 11:00～12:30

場所：引地川親水公園

(会費1,000円)

(追って出欠席の問い合わせをさせていただきます。)



卓上競技大会 総合2位

2月4日(土)太陽の家体育館にて行われた第49回卓上競技大会に行ってきました。会場は闘志みなぎる熱気に溢れ、冬の寒さを吹き飛ばすほどです。

試合前に意気込みを伺うと、「勝つ」「勝つ」と勇ましい言葉は矢部さん。鈴木さんは「わかんない。でも頑張ってる勝つ」と控えめながら強気な発言。有言実行です。皆さん普段見せない真剣な眼差しで試合に挑んでいました。

試合終了後、「悔しくて次回に向けての闘志がわいてきた」とメラメラ燃える前向きな曽我さん。惜しくもダブルスコアで2位になってしまった岩崎さんに、「残念でしたね」と声掛けをすると「でも、まあ〜弁当旨かったから」と少し照れた、いつもの笑顔が印象的でした。みなさんお疲れ様でした。そして次回も頑張ってください。



◆3月の予定◆

健康課より

御所見病院 多田隈Dr来診 8日(水)
中山Dr来診 22日(水)
藤沢病院 石井Dr来診 2日(木)
厚誠会歯科 来診 7日(火)
14日(火) 21日(火) 28日(火)



行事

エンジェルスコンサート 5日(日)
RV ぱっする杯 11日(土)
RV 体育館練習 15日(水)
柿の実交流カラオケ 21日(火)
ハーモニカ交流会 24日(金)
郷づくり委員会 28日(火)

ボランティア募集 (障がい者スポーツ大会)

4月30日(日)神奈川県障がい者スポーツ大会陸上競技会が、厚木市荻野総合運動公園陸上競技場にて開催されます。

当日参加される入居者のお手伝いをしていただけるボランティアさんを募集致します。

詳細についてはアクティビティ担当高島・山本までご連絡下さい。

第34回チャリティーコンサート

2月17日(金)、藤沢市民会館にて開催。今回の出演者は吉田栄作さんです。“周りに元気を与えたい。”という思いでのコンサートは大変盛り上がりを見せ、自然と会場から手拍子も起きたり、またヒット曲“心の旅”では、会場と一緒に歌う場面まで。実に一体感のあるコンサートでした。

今回大きなサプライズを頂きました。それは、郷入居者の詩が吉田栄作さんから紹介され、更に「この詩を必ず曲にします」と会場で宣言してくれたのです。作詩された入居者さん、良かったですね。

そして、以前から太ファンだったという5人の入居者がコンサート会場に。「初めてだったけど、楽しかった。」「歌に気持ちが入っていて良かったよ。」「背も高くて良い男だと思うよ。」「良かった。楽しかった。」「握手も出来て、最高の幸せ。」とみんなウキウキでした。



育児休暇から復帰して7カ月。慌ただしい日々ですが、多くの方々のサポートと住人さんのパワーをいただきながら、楽しくお仕事をさせてもらっています。穏やかな春の訪れとなりますように。
(K.Y)